らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ

常木らくだ

ブログ出版局

自分の名前なんてあるわけが……え、ある？- 2016.07.01 Fri

こんにちは、らくだです。

6 月の賞へ投稿された皆様はお疲れ様でした。
いよいよ夏本番ですが 7 月も頑張っていきましょう。

さて本題。
待ちに待ったえんため大賞の 1 次発表がありました。

それぞれのリンクと通過数などの情報を載せておきます。

【ファミ通文庫部門】
http://www.enterbrain.co.jp/entertainment/select/18th_famitsubunko_1st.html
（応募総数 619 作品・1 次通過 165 作品・通過率 約 27 %）

【ビーズログ文庫部門】
http://www.enterbrain.co.jp/entertainment/select/18th_bslogbunko_1st.html
（応募総数 423 作品・1 次通過 63 作品・通過率 約 15 %）

自分の名前なんてあるわけが……え、ある？

というわけで。
以前カクヨムに掲載していた『激烈ワナビ戦』が 1 次通過しました。

これも感想をくださった皆様方のおかげで、思い切って載せてよかったと感じています。

最近は公募とカクヨムの間で揺れ動いていたのですが、ネットに掲載しつつ規定違反しない範囲で公募にも送るという、ハイブリッド（？）な活動形態もアリかもしれませんね。

とにかく 2 次は 7 月下旬ということなので、ドキドキしながら待ちたいと思います！

あらすじ大賞の情報 - 2016.07.02 Sat

こんにちは、らくだです。

どういう企画か気になっていた、ウェブコバルトの「あらすじ大賞」ですが、ブログで詳細が判明しました。

【コバルト編集部ブログ】
http://ameblo.jp/cobalt-shueisha/entry–12176277790.html

以下、説明を部分的に抜粋。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
7 月 4 日からは「編集（て）のあらすじ大賞」を開催！
今回のテーマは、小説のあらすじ “だけ”。
ジャンルは不問、あなたのハッタリを 200 字にぶつけてください！
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

というわけで、開始は 7 月 4 日。

自分でオリジナルの小説を考えて、その「あらすじだけ（本文なし）」を、200 字で書いて送る企画みたいです。

これは面白いというか、珍しいというか、斬新な企画ですよね。

だって 200 字ですよ？
1 行 40 字だとしたら 5 行ですよ？

まあ公式説明にハッタリとありますし、「こういう話を思いついた！　絶対に面白い！　けど小説本文は書けない！」なんて場合に、参加してみるといいのかもしれません。

以上、今回はあらすじ大賞の話題でした。

ビーンズの 3 次発表 - 2016.07.03 Sun

こんにちは、らくだです。
梅雨明けもまだなのに、各地で 35 度超えとかいう、真夏のような暑さです。

今の段階でこの暑さだと、この先どうなってしまうか不安ですが、外の熱気に負けないくらい創作にも熱を入れたいところですね。
（無理やり前向きに考える）

さて本題。
7 月 1 日にビーンズの 3 次発表がありました。

通過された皆様はおめでとうございます！

【発表ページ】
http://www.kadokawa.co.jp/beans/awards/

・応募総数　353 作
・1 次通過　20 作（約 5.7 %）
・2 次通過　8 作（約 2.3 %）
・3 次通過　5 作（約 1.4 %）NEW!

こうして通過数を眺めると、ビーンズって 1 次から激絞りする賞だなーというのが、改めて実感できる感じです。

95 %の作品が 1 次で落ちるわけですからね。
そう考えると通過される方々は本当にスゴイです。

ちなみに最終選考の結果は 10 月末に発表とか。

しばらく期間が空いてしまいますが、この中から一体どの作品が受賞するのか、楽しみに待ちたいと思います。

夢庵のしゃぶしゃぶ定食 - 2016.07.04 Mon

いやー暑い！
こんな時こそ鍋だ！

というわけで。
和食チェーンの夢庵でしゃぶしゃぶ定食を食べてきました。

牛肉、豚肉、野菜盛り合わせ、うどん、ご飯、お漬け物。
これだけ揃って一人前 1,294 円という、素晴らしいコストパフォーマンス。

同系列のバーミヤンと同じく、しゃぶしゃぶ食べ放題のコースもあるのですが、定食でも充分に満足できます。

おまけに定食でも、うどんはお代わり可。
わざわざ電車に乗って尼崎まで行った甲斐がありました。

デザートのマンゴーソフト。
マンゴーが果肉プリプリで美味でした。

え、待って、プラケースに何か書いてある……？

7月3日はソフトクリームの日らしく、なんと半額キャンペーン実施中でした。

やったね！
鍋もデザートもたくさん食べて大満足だよ！

以上、投稿と全然関係ありませんが、今回は夢庵のしゃぶしゃぶ定食の話でした。

あらすじ大賞の詳細 - 2016.07.05 Tue

こんにちは、らくだです。

前に紹介したあらすじ大賞ですが、ウェブコバルト内に特設ページができ、詳しい応募要項が公開されました。

以下リンク。
何度も言いますが斬新な企画だと思います。

【応募要項】
http://cobalt.shueisha.co.jp/write/arasuji-award-apply/

・締切　2016 年 8 月 7 日（日）
・賞品　図書カード 5,000 円分
・応募方法　ウェブ投稿のみ受付

＜応募に必要なもの＞
・架空の小説タイトル
・キャッチコピー（30 字以内）
・あらすじ（180〜200 字）
・小説の本文は不要

本文を書く必要がないってことは、どれだけハッタリをかましても自由なわけで、想像すると色々と楽しそうです。

作家デビューに直接つながる賞ではないですが、逆に言うとだからこそ、気軽な気持ちで参加できそうな企画ですよね。

ちなみに第一弾の投稿企画だった、「桑原水菜プロデュース」は金曜に結果発表らしいので、そちらも楽しみにしたいと思います。

モーニングスター大賞 - 2016.07.06 Wed

こんにちは、らくだです。

小説家になろう＆新紀元社のコンテスト、その名も「モーニングスター大賞」が、7 月 1 日（金）から開催されています。

以下、応募要項へのリンク。

【モーニングスター大賞】
http://www.shinkigensha.co.jp/morningstar_contest/

・字数制限なし
・締切は 2016 年 9 月 30 日（金）
・受賞作品は 3 巻までの刊行を保証
・さらに新紀元社の資料本を約 100 冊プレゼント
・小説家になろうに作品を投稿し、キーワードに「星球大賞」を設定
・編集部がしっかり読んで選考する為、ポイント 0 でも受賞のチャンスあり
・『星球大賞感想希望』というキーワードを入れると、編集スタッフが約 200 作品に感想をつけてくれる

他のコンテストでは見かけない特色は、「3 巻まで刊行を保証」、「資料本 100 冊プレゼント」、「独自の感想サービス」あたりでしょうか。

資料本プレゼントとか面白いですよね。
貰える書籍がどういった内容なのか気になります。

今はネット小説のコンテスト自体ありふれているので、出版社側も独自の特色を打ち出していく時代なんだなーと、応募要項を見ながら何となくそんなことを考えました。

以上、今回はモーニングスター大賞の話題でした！

カクヨムのアンケート - 2016.07.07 Thu

こんにちは、らくだです。

夏開催のカクヨムミーティングについて、メルマガ購読者を対象に、ユーザーアンケートが実施されています。

詳細は下記ブログに記載。
自分もメルマガを受け取ったので、のちほど回答しようと思います。

【カクヨムブログ】
https://kakuyomu.jp/info/entry/2016/07/07/123000

アンケートの内容は以下の通り。

・在住都道府県（開催地検討のため）
・参加したいのはどんなイベント？（四択で回答）
⇒読み手向けイベ・書き手向けイベ・どちらも参加したい・あまり興味がない
・「参加したい」と思う読み手向けの企画は？（自由記入）
・「参加したい」と思う書き手向けの企画は？（自由記入）

在住都道府県の項目があるので、「ウチの地域で開催して欲しい！」と考えている場合は、是非とも回答すると良さそうです。

ちなみに自分が参加したいのは、書き手同士の交流会でしょうか。

リアルに創作談義できる機会は少ないので、あったら絶対に面白いと思うんですよね。
とはいえ激しい人見知りなので、いざ開催されたら、尻込みするかもしれませんが。

ちなみにアンケートメールの配信は終わっていますが、今から登録してもイベント参加資格は得られるようなので、興味のある方はメルマガ登録をするのがオススメです。

え、もう電撃の 1 次発表？ - 2016.07.08 Fri

本日昼ごろ電撃の 1 次発表がありました。

今年は 10 日が日曜日なせいか、フラゲ祭りより先に公式発表が来るという、珍しい展開になりました。

【発表ページ】
http://dengekitaisho.jp/announce_23_01.html

・応募総数　4,878 本
・1 次通過　661 本
・通過率　13.55 %

ちなみに自分ですが、電撃に送らなかったのは、実に 8 年振り（！）です。
それゆえ不参加を決めるのにも、かなりの勇気と覚悟がいりました。

とはいえ今まで惰性や義務感で送っていた面があるので、それを一度断ち切ったことで、自分の中で気持ちの整理がついたように感じています。

落選してしまった方々は悔しいでしょう。
今は無理に前向きにならなくていいと思います。

自分もおままごとレベルと選評に書かれた時はショックでしたが、あの経験が方向性を変えるキッカケになったし、悔しい気持ちは維持したまま創作の原動力に変えようと思いました。

落選して落ち込むのが自分なら、立ち上がるのも自分ですからね。

上手くいかないことの多い投稿生活ですが、変に格好つけたりせず、これからも誠実に向き合っていきたいです。

らくだ図書館（54） - 2016.07.09 Sat

昨日「常木らくだ・受賞」という検索キーワードがあったのですが、自分は受賞どころか電話が来た経験も皆無なので、これから先も安心してへっぽこワナビブログをお楽しみください。

それからウェブ拍手をくださった深田様ありがとうございました。
こちらもお名前は知っていたので、コメントを頂けて嬉しい限りです。

さてさて。
紹介するのが遅れてしまいましたが、6 月分のブログをパブーで配信しました。

【らくだ図書館（54)】
http://p.booklog.jp/book/108106

それから『らくだ図書館（カクヨム版)』ですが、エッセイコンテストの読者選考の締切が、5 日後の 7 月 14 日（木）に迫っております。

最終選考へ行けるかギリギリのところですので、「そのうち読もうかな〜」と考えている方がいらっしゃれば、この機会に評価や感想などを頂けると嬉しいです。

【らくだ図書館（カクヨム版)】
https://kakuyomu.jp/works/1177354054881059472

それにしても最近色々な賞で活発に動きがあるので、どの話題から紹介していいのやら、ブログ用のネタが順番待ちになっている状態です。

これって嬉しいことですよね。

今後もさらに新人賞やコンテストが活性化して、創作界隈が盛り上がるよう、投稿ブログの書き手として願っております。

ノベルの 3 次発表 - 2016.07.10 Sun

こんにちは、らくだです。

投稿者たちを大混乱に陥れた、電撃の電撃発表（シャレではない）から、ようやく 2 日が過ぎました。

周囲の方々の状況を見ていると、今年は高次通過の常連さんが落ちてしまうなど、番狂わせが多発した印象です。

編集長の交代で賞の方針も変わったんでしょうかね。
ここまで常連さんが落選すると、そんな邪推をしてしまいます。

さてさて。
7 月 8 日（金）は電撃大賞だけでなく、ノベル大賞の 3 次発表もありました。

通過された皆様はおめでとうございます！

【発表ページ】
http://orangebunko.shueisha.co.jp/novel-award/elapsed

ノベル大賞は受賞作が発表された後に経過発表があるので、「1 次通過しても喜べない（その時には落選が確定してる）」という変わった賞でしたが、今後は 1 次⇒ 2 次⇒ 3 次と順番に発表されていくみたいですね。

個人的にはその方が嬉しいです。
1 次通過したのに喜べないって、なんかもったいないですからね。

ちなみに最終発表は 7 月 29 日（金）。

自分は 1 次で早々に落選しましたが、今年はどの作品が受賞するのか、更新の瞬間を楽しみに待ちたいです。

市民マラソンのたとえ - 2016.07.11 Mon

常木らくだです。
今回は何気ないひとりごとです。

モーニングスター大賞のツイッターに、興味深い内容が書いてあったので、原文をそのままコピーして紹介します。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
マラソンの市民レースだって、参加者全員が上位入賞狙ってるわけじゃなく、それぞれ自己ベスト更新だったり、完走が目標だったりするじゃないですか。
小説コンテストにも人それぞれの目標があって、それを楽しんでも良いと思うんですよね。
（引用元へのリンク）
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

これ、面白いと思いませんか？

自分は作家になりたくて投稿を始めたので、「賞に参加するからには受賞を目指すのが当然だ」という姿勢なんですが、確かにそういう風な考え方もあるなぁーと。

市民マラソンの場合、参加者全員が優勝を狙っているわけじゃなくて、どちらかと言うと参加する経験自体を楽しむイベントですよね。

それは全然悪いことじゃないし、そうやって自分に合った方法でイベントを楽しむのは、むしろ素敵なことだと思います。

というわけで。

自分の目標はあくまで受賞＆デビューですが、そういう楽しみ方もアリだなーと、新しい発想に触れて視野が少し広がりました。

ゲームシナリオ用小説コンテスト開催決定- 2016.07.12 Tue

こんにちは、らくだです。

カクヨムで新しいコンテスト、その名も「ゲームシナリオ用小説コンテスト」の開催が決定したと、ブログで告知がありました。

詳細は下記参照。

【あなたのシナリオがゲームに登場！？グリムノーツ「ゲームシナリオ用小説コンテスト」開催決定！】

・スクエニ配信のスマホゲーム『グリムノーツ』のシナリオを募集
・ゲームの世界観に沿った内容であればジャンルは不問
・受賞者のシナリオはゲームへ実装される可能性あり
・さらにシナリオライターとして登用するかも
・応募要項等の詳細は 7 月 25 日発表

小説⇒エッセイ⇒漫画原作ときて、今度はゲームシナリオの募集。
これはまったく予想外でしたが、書式は小説形式でいいそうです。

あと同じページにゲームの紹介が載っていますが、設定も面白そうですし、キャラクターイラストも可愛らしい感じで好印象です。

ただ興味はあるのですが……。
スマホゲームというのが最大のネックですね……。
（iPhone3G 使用者）
（アプリゲームは基本的に非対応）

とはいえ応募要項の詳細を見ないことには、参加も不参加も決められないので、とりあえず 7 月 25 日を待とうと思います。

残り 24 時間ちょっと - 2016.07.13 Wed

こんにちは、らくだです。

エッセイコンテストの締切まで残り 24 時間少々ですが、我が作品『らくだ図書館（カクヨム版)』は、最終選考に残れるかどうか非常にビミョーな順位です。

具体的には 30 位以内が通過で現在 28 位です。
このまま何もなかったら順位をキープするのは難しいと思われます。

夢が叶うかもしれない目前まで来ているのに、もはや自分ではどうしようもなく、読者の評価が増えるのを祈るしかありません。

というわけで。

私に対して応援の気持ちを持ってくださっている方は、評価やレビューで、応援の気持ちを形にしてくださると嬉しく思います。

7 月 14 日（木）23:59 まで有効です！

【らくだ図書館（カクヨム版)】
https://kakuyomu.jp/works/1177354054881059472

それにしても今回痛感しましたが、コンテストの順位が目に見えるのって、めちゃめちゃ心臓に悪いですね。

前回の小説コンテストの時は、そもそも順位が低かったから気にしませんでしたけど、今回のように通過のボーダーライン上にいると毎日ハンパじゃない緊張感が。

そういうわけで気が気じゃありませんが、親切な読者の皆様が駆け込み応援してくれると固く信じて、残り 24 時間少々を乗り切ろうと思います。

『桑原水菜プロデュース!!』結果発表- 2016.07.14 Thu

こんにちは、らくだです。

一週間遅れの話題ですが、ウェブコバルトの投稿企画『桑原水菜プロデュース!!』について、結果を確認してきました。

今回の応募総数は 125 作品。
そのうち受賞 1 作品＆最終候補 5 作品の本文が公開されています。

以下、発表ページのリンク。
掲載された皆様はおめでとうございます！

【発表ページ】
http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/kuwabara/index.php

すべて読みましたが、さすが受賞作＆最終候補作だけあって、どの作品も面白いです。

特に好きだったのは『弾丸は追憶のかなたへ』。
あとは『その出来栄え　笑うべからず』もツボでした。

どちらの作品もそうですが、ハードボイルドな展開にコミカル要素が違和感なく挟まっているという、妙なギャップが素敵です。

今回の『桑原水菜プロデュース!!』は第一弾として開催されましたが、こういう書き手も読み手もどちらも楽しめる投稿企画っていいですよね。

さらに桑原水菜先生からの講評を読むと、「第二弾的なものがあるかもしれない」と書いてあるので、またの開催を楽しみにしたいと思います。

以上、コバルトの投稿新企画の話題でした。

エッセイコンテスト終了 - 2016.07.15 Fri

エッセイコンテストの読者選考期間が、昨日 7 月 14 日（木）23:59 で終了しました。

カクヨムブログの情報によると、今回の応募総数は 576 作品。
そのうち応募規定の 5 万字以上を満たした作品は 241 作品だったようです。

【「エッセイ・実話・実用作品コンテスト」応募・読者選考期間が終了しました】

576 作品という応募総数はともかく、規定字数を満たしているのが全体の半分以下だという事実に、正直言って驚きを隠せない気分です。

おいおい……。
字数の規定は守ろうぜ……。

せっかく書いた大切な作品が、内容どうこう以前に字数不足で選外になったら、なにより自分自身が損だし悲しいと思うんですけどね（汗）

それはさておき、最終選考作品の発表は、7 月 28 日（木）だとか。

果たして自分は残れたのか、落ち着かない日々がこれから 2 週間も続くことになりそうですが、信じて待つしかありません。

それから繰り返しのお礼になりますが、読んで応援してくださった皆様には、言葉にできないほど感謝しています。

やっぱり読者あっての『らくだ図書館』ですもんね。
皆様に支持してもらえるよう、今後も地道に活動する予定です。

ちなみに読者選考は昨日で終了しましたが、作品自体は今後も残しておくので、これからも感想等を頂ければ嬉しく思います。

カクヨムユーザーミーティングのアンケート結果- 2016.07.16 Sat

こんにちは、らくだです。

先日実施されたカクヨムユーザーミーティングに関するアンケートの結果が公式ブログで公開されました。

【アンケート結果】
https://kakuyomu.jp/info/entry/2016/07/14/190000

「あなたが参加したいと思うイベントを教えて下さい」
・55％　書き手向けイベント
・28％　どちらも参加したい
・9％　読み手向けイベント
・8％　あまり興味がない
（有効回答数 159 件）

このアンケート結果からもわかる通り、カクヨムの積極的なユーザーは、やはり書き手が大半を占めるようです。

ただしオープン当初に比べると、読み手ユーザーも徐々に増えているようには感じるので、これからさらにバランスが取れた状態になって欲しいところですね。

そして気になる都道府県ですが、やはり関東地方が圧倒的トップ。
あとは北海道の色が目立ちますが、それはたぶん面積のせいでしょう。

そんなわけで地方開催は難しそうですが、来週 7/19〜24 頃に詳細発表があるらしいので、第 2 回がどうなるか見守りたいと思います。

ちなみに今から登録しても間に合うようなので、イベント参加希望でメルマガ登録をしていない方は、設定を「受け取る」に変更するのがオススメです。

アイクリの新規会員募集 - 2016.07.17 Sun

常木らくだです。
今回はフィギュアスケートの話題です。

今はスケート的にはオフシーズンですが、フィギュアファンクラブのアイスクリスタルが、久し振りに新規会員を募集するようです。

詳細は下記ページに記載。
久し振りの新規募集なので待ち遠しいですね。

【告知ページ】
https://www.icecrystalnet.com/news/160712_000403.html

・募集人数　200 名
・受付期間　8 月 2 日（火）12:00 〜 3 日（水）17:00
・申込方法　メルマガにてエントリーフォームを案内
・応募多数の場合は抽選で当落決定
・7 月 31 日までにメルマガへの登録が必要
・当選者には 8 月 16 日ごろ入会申込資料を発送

自分はかれこれ 4 年くらい応募してますが、ずーーーっとハズレの連続で、一生当選できないような気がしています。

ははは……。
小説投稿もアイクリも、自分は常に落選組さ……。

それはさておきリオ・オリンピックが、早くも数週間後に迫っていますね。

今回は夏なのでスケートはありませんが、スポーツ観戦は大好きなので、8 月 6 日（土）の開会式が今から楽しみです。

人気作品を生み出す為の 10 の法則- 2016.07.18 Mon

こんにちは、らくだです。

つい先週エッセイコンテストが終わったばかりのカクヨムですが、早くも次の企画、少年エース×カクヨム漫画原作小説コンテストが開催されています。

応募要項は下記に記載。
今回は小説の募集なので参加する方も多そうですね。

【応募要項】
https://kakuyomu.jp/info/entry/shonenace_detail

それからコンテストの開催を記念して、「はてなディレクターに聞く、Web で人気作品を生み出す為の 10 の法則！！」という記事が、カクヨムブログにアップされました。

さっそく読みましたが興味深い内容です。

【人気作品を生み出す為の 10 の法則】
https://kakuyomu.jp/info/entry/hatena_interview_shonenace

このインタビューにも色々書いてありますが、ウェブ上で人気作品になるためには、作者本人の宣伝力がかなり重要だと思います。

これって公募との大きな違いですよね。
ネットのコンテストに参加して、自分はそのことを痛感しました。

特に順位が見える状態は精神的に疲労するので、次の予定はまだ未定ですが、今後は公募メインに戻ろうかなと思っています。

となんだか後ろ向きになりましたが、インタビューの内容は非常に面白いので、まだの皆様は是非読んでみてください。

始皇帝と大兵馬俑 - 2016.07.19 Tue

西日本は梅雨明けして、夏本番を迎えています。
この季節は何だかワクワクして、外へ出掛けたくなりますよね。

というわけで三連休は国際美術館へ行ってきました。

国立国際美術館は大阪の中之島にあります。
現在は特別展「始皇帝と大兵馬俑」を開催中で非常に賑わっておりました。

ちなみに開催期間は 7 月 5 日～10 月 2 日。
まだ始まったばかりですが、古代中国大好きっ子としては、見に行くしかありません。

建物はこういう感じで、さすがに前衛的ですね。

それでは早速レッツゴー。
近所はしょっちゅう通っているのですが、入館は初めてなのでちょっとドキドキ。

一階にあるのは入口だけで、施設自体は地下にあります。

エスカレーターで地下一階へ降りると、アニメ『キングダム』の撮影スポットが。
正式にコラボしているようでマンガの原画（複製）などもたくさん展示してありました。

メインの兵馬俑展は地下三階！

撮影禁止なので写真はありませんが、どの展示品も 2,000 年前とは思えないほど精巧な作りで、古代中国の技術の高さが感じられます。

目玉はもちろん実物の兵馬俑ですが、その他にも当時の貨幣・壁画・装飾品・武器防具など、貴重な文物を間近で見学できました。

こちらは撮影可のレプリカ。
レプリカとはいえ中国産の本場モノ。

会場の最後にズラリと並んでお客さんをお見送りしてくれます。

これだけ並ぶと壮観ですね。

これは撮影用のレプリカですが、2,000 年前にこんな像を約 8,000 体も作ったなんて、フィギュア職人もビックリです。

見学後は中之島のフェスティバルタワーでランチ。

正面右のビルがフェスティバルタワーです。
外はめちゃめちゃ暑いですが、いかにも夏らしい青空で、何だかワクワクしてきます。

というわけで。
今回は兵馬俑展の話題でした。

次回は三連休に行った夏祭りの様子をお届けします！

いよいよ夏本番 - 2016.07.20 Wed

季節は夏！
夏といえば祭り！

というわけで今回は祭りの話題です。
祭りといっても通過発表ではなく本当の祭りです。

みこしの上で逆立ちするお兄さん達。

これだけ傾いてるのに、よく落ちないですよね。
あ、落ちるといっても通過発表の話ではありませんよ？

夕方になると道の両脇に屋台が出ました。
左右を見ながら歩いているだけでワクワクしますね。

屋台の先は神社へと繋がっています。

拝殿の前には長蛇の列が。

並ぼうかと思ったのですが、お腹が空いて耐えられない……というわけで、屋台で買い食いすることに。

ところでお腹も空いてますが、夏祭りイベントは小説の中でよく使うので、しっかり観察したいところ。

困ったら夏祭り書いとけーみたいな。
あと小説でよく使うイベントはクリスマスですね。

どちらも季節感があって書きやすい！

フランクフルトの屋台を発見。

スーパーでは魅力を感じないのに、屋台で見ると、何故だか無性に食べたくなります。

これが雰囲気に呑まれるというヤツか……！

雰囲気もさることながら、出来立てアツアツというのも、屋台の魅力の一つですね。

というわけで１本購入。
からしとケチャップはセルフサービスでした。

フランクフルト片手に屋台をそぞろ歩き。

とりあえず今回は以上ですが、これからの季節は色々な場所で祭りがあるので、夏を満喫したいところです。

以上、夏祭りの話題でした。
おでかけの記事が２回続きましたが、次回は投稿の話に戻ろうと思います。

ではではー。

カクヨムユーザーミーティング Vol.2 - 2016.07.21 Thu

えんため大賞の 2 次発表、公式サイトに 7 月 20 日と書いてあったはずなのに、いつの間にか 7 月 29 日に書き換わってるじゃないですかヤダー！（汗）

とまあそれはさておき。
カクヨムユーザーミーティング Vol.2 の開催が決定しました。

参加希望の方々はメールマガジンを登録し、すでに詳細を受け取っていると思いますが、カクヨムブログにも概要が書いてあります。

以下、該当記事へのリンク。

【カクヨムユーザーミーティング Vol.2】
https://kakuyomu.jp/info/entry/2016/07/20/190000

・日時　8 月 21 日（日）14:00～16:00
・場所　角川第三本社ビル
・参加費　無料
・参加資格　募集開始時点でメルマガ登録をしているカクヨムユーザー
・応募締切　7 月 25 日（月）23:59
・応募者多数の場合 8 月 1 日（月）に抽選結果をメールで連絡
・第一部はミニトークイベント、第二部はユーザー交流会を予定

というわけで。
今回の第二部は講評会ではなく、ユーザー間の交流会の模様です。

どちらがいいかは人によって意見が異なるとは思いますが、他のユーザーさんとリアルに知り合える機会は貴重ですよね。

いかんせん今回も東京開催なので、残念ながら自分は参加できませんが、行かれる皆様のレポートを楽しみに待っています！（他力本願）

安心してください - 2016.07.22 Fri

安心してください、生きてますよ！！

というわけで常木らくだです。
かなり久し振りの更新になります。

いやはや……。
体調管理は大事ですね……。

ツイッターの方にチラリと書きましたが、いやらしい夏風邪を引いてしまい、38 ℃の熱が出て寝込んでおりました。

この夏風邪がめちゃめちゃ厄介で、喋ったり呼吸したりすると喉が猛烈にかゆくなって、激しい咳が止まらなくなるという。

自分は無口なオタクなので喋る機会は少ないんですが、呼吸をしないわけにはいかないので、この一週間は激しい咳との戦いでございました。

あと生まれて初めて坐薬を使いました。
物が物だけに抵抗はありましたが、いざ使ってみると便利な薬ですね。

とにかくそういうわけで。
しばらく更新が空きましたが、こちらのブログも、徐々に再開したいと思います。

日付の遅れが多少気になりますが、このブログは元から時空が歪んでいるので、その問題は深く考えない方向で。
（というか常に遅れてる）

それにしても繰り返しですが、今年の夏風邪は本当に厄介。
そもそも健康あっての創作活動ですし、体調管理には充分に注意したいです。

投稿界のインフレ - 2016.07.23 Sat

こんにちは、らくだです。
今更の話題ですが7月20日に集英社ラノベの1次発表がありました。

通過された皆様はおめでとうございます！

【発表ページ】
http://dash.shueisha.co.jp/award/dx5thAward/result.html

・応募総数　681本
・1次通過　138本
・通過率　約20.2％

集英社ラノベは選評が好きでよく送っているのですが、春の締切にはまだ一度も出した経験がないので、機会があればチャレンジしてみたいと思っています。

それにしても。
近ごろ昔に比べて複数通過する方が増えましたよね。

自分が投稿を始めた頃（7〜8年ぐらい前）は、複数通過したらそれだけでめちゃめちゃ注目されたのに、今や2作通過や3作通過は当たり前のような時代。

某スレでも4作を超えたらようやく名前が挙がるかなーという状況なので、このままインフレが進行すると、一度に10作くらい通過する投稿者さんが出てきそうで恐ろしい限りです。

まあ仮にそんな状況になっても、自分に出来るのは地道に作品を書いて投稿することだけなので、このまま活動を続けますけどね。

話が変な方向へそれましたが、気になる2次発表は8月中旬。
何作くらい通過するのか、楽しみに待ちたいです。

カクヨム放送局 Vol.2 - 2016.07.24 Sun

こんにちは、らくだです。
カクヨム放送局 Vol.2 の放送が 7 月 28 日（木）に決定しました。

ツイッターでも告知がありましたが、すでにページが出来ていたので、番組へのリンクを載せておきます。

【カクヨム放送局】
http://live.nicovideo.jp/watch/lv268138358

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
パーソナリティに、カクヨムでお気に入りの作品は『おやすみ、XX ん X』（著：太刀川るい）という声優・羽多野渉さん。
そして、6 月の放送ではレジェンド・山本弘先生とカクヨムらしい（？）素敵な邂逅を果たした声優・高橋李依さんのお 2 人を迎え、Web 小説シーンの今を紹介します。
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

前回分を聴いた感じでは、「カクヨムを知らない人にどういうサイトか紹介する」という趣旨の番組でしたが、今回も聴こうと思います。

自分も一応カクヨムに作品を載せているので、声優さんに選ばれて、サイン色紙が当たるかもしれませんしね！（妄想）

あと気になるのは放送日が 7 月 28 日という部分。
その日はエッセイコンテストの発表日なのでそれに関する情報もあるだろうなーと。

そういうわけで。

終わったらまた感想を書こうと思いますが、開始前ならタイムシフト予約もできますし、皆様もチェックしてみてはいかがでしょうか。

ファンタジアの入選作品 - 2016.07.25 Mon

こんにちは、らくだです。

今更の話題で申し訳ないですが、第 29 回ファンタジア大賞の入選作品が、7 月 20 日に発表されました。

以下、発表ページへのリンク。
入選された皆様はおめでとうございます！

【発表ページ】
http://www.fantasiataisho.com/contest/29th_first.php

・応募総数　539 本
・1 次通過　112 本（約 20 ％）
・2 次通過　36 本（約 7 ％）
・3 次通過　10 本（約 2 ％）
・入選　5 本（約 1 ％）

なんか……。
入選作品の中に「これ出版的にアウトじゃね？」と思えるタイトルが……。

いやしかし逆に考えると、このタイトルとあらすじで入選したということは、作品の内容がめちゃめちゃ面白い可能性も大きいですよね。

いざ刊行された作品を読んでみたら、題名から想像できる内容と違っている場合も多いですし、そのあたりの意外性も小説投稿の面白い部分かなーと感じます。

というわけで。

めでたく入選作の決定したファンタジアですが、このあと最終選考があって受賞作品が決まるので、引き続き最新情報を追っていきたいと思います。

なろうの特別展示 - 2016.07.26 Tue

こんにちは、らくだです。

小説家になろうの運営会社監修による、『読者の心をつかむ WEB 小説ヒットの方程式』という書籍が、7月 27 日（木）に発売されるとか。

小説のハウツー本自体はかなり昔からありますが、最近ウェブ小説に特化した書籍が増えましたよね。

ちなみに発売元は幻冬舎。
なろうの公式ブログに詳細が載っています。

【告知ページ】
http://blog.syosetu.com/?itemid=2099

またガイドブックの発売記念企画として、東京都千代田区の『HASSO CAFFE with PRONTO』にて、なろうの特別展示が開催中だそうです。

上のサイトに大きな写真が載っていますが、小説家になろうの概要説明と、作品紹介がメインとなる展示のようです。

店舗自体のホームページも見ましたが、お店の外観がとってもオシャレで、OL さんが集まりそうな雰囲気でした。

カクヨムラジオなんかもある意味そうだと思いますが、ここ最近は、ウェブ小説を一般層にアピールする動きが盛んですよね。

読者の母数が増えればウェブ小説全体が活性化しますし、そうなれば書き手の意欲向上にも繋がって好循環が生まれるでしょうし、こういう企画は今後もどんどん増えて欲しいと思います。

ゲームシナリオ用小説コンテスト応募要項- 2016.07.27 Wed

こんにちは、らくだです。

しばらく前に開催が告知されていた、カクヨム「ゲームシナリオ用小説コンテスト」について、詳しい応募要項が発表されました。

以下、公式サイトへのリンクです。

【応募要項】
https://kakuyomu.jp/contests/grimmsnotes_scenario

・受付期間　2016 年 8 月 24 日（水）〜 2016 年 10 月 2 日（日）
・結果発表　2016 年 11 月中を予定

＜条件＞
・『グリムノーツ』に登場する主人公 4 人が登場すること
・オリジナルキャラクターを登場させる場合は 1 人まで
・コンテスト期間中に作品として完結していること
・4〜5 話くらいに大まかに区切られていること
・1 話ごとに必ず戦闘シーンの導入があること
・登場キャラクターが戦闘に参加すること
・15,000〜60,000 字程度であること

今回はゲームシナリオということで、上にザッと挙げた通り、細かい条件が色々と決まっています。

というわけで見方によっては窮屈かもしれませんが、決められた条件の中で作品を書くのは、オリジナルの創作とは違った楽しさがありそうですよね。

締切は 10 月 2 日でまだ時間がありますし、必要な字数もそこまで多くないですし、ゲームをプレイした上で面白ければ、自分も参加してみようかなと思います。

最終選考に残りました - 2016.07.28 Thu

こんにちは、らくだです。

投票期間中しつこく宣伝していた『らくだ図書館（カクヨム版)』ですが、おかげ様をもちまして、カクヨムエッセイ・実話・実用作品コンテストの最終選考へ進みました。

やったー！
念願のファイナリストだよ！

【発表ページ】
https://kakuyomu.jp/contests/essay_contest/nominated

ちなみに気になる数字ですが、
・応募総数　576 本
・そのうち規定字数を満たす作品　241 本
・最終選考　70 本（読者選考 30 本＋編集部ピックアップ 40 本）

という状況でして、通過率は約 30 ％という、結構高い数字です。
小説のコンテストの平均値と比べると、比較的ゆるい賞の 1 次通過くらいです。

とはいえ最終は最終に違いないですし、なにより読者選考の枠で通過できたことが、自分にとって大きな自信になりました。
（っていうか編集部のピックアップ多くないですか？ 汗）

とにかくこれも皆様の応援のおかげです。
たくさんの感想やレビューありがとうございます。

今回の結果を見て自分は周囲に支えられているなーと改めて実感しました。

これからも皆様に愛される投稿ブログを目指し、日々精進したいと思いますので、引き続き温かい目で見守って頂ければ幸いです。

『激烈ワナビ戦』再アップ- 2016.07.29 Fri

こんにちは、らくだです。

本日えんため大賞の 2 次発表がありました。
ファミ通部門とビーズログ文庫部門、それぞれのリンクを貼っておきます。

通過された皆様はおめでとうございます！

【ファミ通文庫部門】
・応募総数　 619 本
・1 次通過　 165 本（約 27 %）
・2 次通過　 13 本（約 2 %）

【ビーズログ文庫部門】
・応募総数　 423 本
・1 次通過　 63 本（約 15 %）
・2 次通過　 19 本（約 4 %）

自分は残念ながら 2 次落ちでしたが、この結果にめげることなく、今後も挑戦を続けたいと思います。

そして投稿中だった『激烈ワナビ戦』ですが、落選してフリーになったので、以前載せていたカクヨムに再アップしました。

またそのうち公募へ送るので下げるかもしれませんが、しばらくは載せておくので、ご興味のある方がいらっしゃればよろしくお願いします。

【激烈ワナビ戦】
https://kakuyomu.jp/works/4852201425154962046

以上、えんため 2 次発表の話題でした。

キャラクター小説大賞の 2 次発表- 2016.07.30 Sat

こんにちは、らくだです。

角川キャラクター小説大賞の 2 次発表がありました。
1 次発表の記事を書くのを忘れていたので、応募数と通過率を一緒に載せておきます。

いやはや……。
最近発表が多すぎるので、更新が追いつきません……。

夏風邪ひいてサボッてる場合じゃないですね（汗）

【発表ページ】
http://www.kadokawa.co.jp/contest/character-novels/archives/02/2nd/

・応募総数　206 本
・1 次通過　24 本（約 12 %）
・2 次通過　4 本（約 2 %）

今年の応募総数は 206 本。
第 1 回だった前回が 225 本だったので、だいたい一緒という感じでしょうか。

それにしてもここ数年、既存のライトノベルとは少し違う、「やや大人向け」の賞やレーベルが増えている気が。

こういう新規の賞が盛り上がれば、さらに幅広い作品が生まれると思いますし、これからの動きに期待したいです。

なにはともあれ通過した皆様はおめでとうございます！

あらすじを読みましたが、どれも面白そうですよね。
最終結果は 9 月発表らしいので、更新を楽しみに待ちたいです。

ノベルの発表スケジュール- 2016.07.31 Sun

こんにちは、らくだです。
ノベル大賞の最終結果が更新され、2016 年度の受賞作が決定しました。

【発表ページ】
http://orangebunko.shueisha.co.jp/novel-award/result

・応募総数　902 本
・1 次通過　241 本（26.7 %）
・2 次通過　127 本（14.1 %）
・3 次通過　31 本（3.4 %）
・4 次通過　8 本（0.9 %）
・最終選考　5 本（0.6 %）

講評は部分的にちょっと辛口な箇所もありますが、最終選考の作品でこうなのだから、1 次落ちした自分の小説は問題外なんだろうなーと。
（安定の自虐）

とにかく受賞作が刊行されるのが楽しみです！

それから投稿者にとって朗報が。
次回の応募要項に具体的な発表スケジュールが明記されました。

【応募要項】
http://orangebunko.shueisha.co.jp/novel-award/outline

1 次発表は 4 月（確定）で、それから毎月、順に発表されるようです。

これで更に参加しやすくなりますね。
自分は前述の通り 1 次落ちでしたが、これに負けず、来年も挑戦してみようと思います。